

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成27年12月18日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	残留熱除去系ポンプ(A)出口圧力計点検において、指示不良(指示針引掛かりによる指示値のずれ)が認められたため、当該圧力計を交換。	GIII	
2	2号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)海水側出口弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GIII	
3	2号機	燃料プール補給水系ポンプ(A)確認運転において、ポンプ出口流量スイッチの動作不良(ポンプが出口流量低で自動停止したが、「燃料プール補給水系ポンプ(A)出口流量低/トリップ」警報が発生しなかった)が認められたため、当該流量スイッチを点検・修理。	GIII	